

# 広報

# えりも

2012

10月号 №.887



波に押し戻されるマツカワを助けてはまた放流していました。

「戻って来てね」

えりも岬小児童が放流

栽培漁業えりもセンターで育成したマツカワの稚魚が、九月上旬から管内各町で放流されていますが、十一日にはえりも岬漁港でも放流され、えりも岬小学校の児童も参加して、育てる漁業の一端を担いました。

児童たちは、稚魚が入ったバケツを手にとると、さっそく波打ち際へ移動し、稚魚が押し戻されないように波のタイミングを計りながら「戻ってきてね」と声をかけ放流しました。この日は二千匹を放流しました。



# 避難するとき、 愛犬を連れて行く？

災害時の行動を高校生が考える

町と北大地震火山研究観測センターが主催した「防災教育特別授業」が九月十二日にえりも高校で行われました。災害時に直面する問題について、どう行動するか。三年生四十人が考え、話し合いました。



定池助教（中央）の指導で進められたクロスロード

特別授業は、北大大学院理学研究院との相互協力協定の一環で、高校生に災害時に必要な判断力や行動力を身に付けさせることを目的に開かれました。

冒頭、同院の地震火山研究観測センター長の谷岡勇市郎教授が「地震の揺れと大津波から身を守る」津波災害軽減のための最新の取り組み」と題して講演。日本列島の海域に最新の津波観測施設の設定が予定されていることや、GPS波浪計や圧力計などでデータを集めていることを説明し、高校生に「君たちはこれらのデータを使って、津波を正確に予想していかなければならない世代」と期待を込めました。

「クロスロード」では、同センターの定池祐季助教が進行役を務めました。「クロスロード」とは、災害時の体験を元に作られたゲー



特別授業やサイエンスカフェの質問コーナーでも、わかりやすく説明していた谷岡教授

ムで、「大地震のため避難所に逃げる時に愛犬を連れていくか」、「津波が最短一〇分で来る地域で地震が発生した時に、近所の一人暮らしのお年寄りを見に行くか」の問題が出されました。いずれも「イエス」か「ノー」の二者択一で答えなければならず、回答後はなぜそのように判断したかを、グループ間で意見交換を行いました。



約50人が参加したサイエンスカフェ

最初の設問には、「犬も人間と同じ」という意見がある一方「ほかの人に迷惑」というものあり、最後の設問には「相手の立場に立つたらずけたい」「一〇分では助ける余裕がない」との意見が出されました。

定池助教は、「災害時には正解のない問題に対して、その場その場で最善の答えを考えなければならぬ。多様な意見にも配慮しながら、普段からその答えを考えることが必要」と生徒に伝えました。

## 西えりも生活館ではサイエンスカフェ

同日の夕方からは、西えりも生活館で「第四回サイエンスカフェ」が開かれ、特別授業に引き続き、町と北大地震火山研究観測センターが主催しました。

谷岡教授は、六月に公表された津波浸水予測図に触れ、えりも町は浅い海底地形のために津波のエネルギーが集中しやすい波高が高くなる」と説明する一方、管内の他地域に比べ高台が近く、避難する余裕があると話し、「避難計画をたて、普段からの意識が一番大事」と参加した約五十人の前で強調しました。

# 秋の 全道火災予防運動

10月15日から31日までの17日間、「消すまでは 出ない行かない 離れない」の標語を統一に「秋の全道火災予防運動」が全道各地で一斉に実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、町民みなさんの防火意識の普及を図り、火災を未然に防止し焼死事故や財産損失を防ぐことを目的に実施されます。

消防えりも支署では、**火災予防啓蒙の一環として、この期間中、毎日午後12時05分に全地区一斉に防災無線のサイレンを吹鳴します。**



住宅用火災警報器の設置はお済みですか？  
～いち早く火災を知らせ、助かる命があります。

火事・救急・救助は119番  
消防えりも支署 ☎2-2038



ツブのガーリックトースト

## 高校生発案のメニューが登場

えりも高校生が、風の館で一日限定のカフェをオープンすることが決まり、九月十九日に試食会が開かれました。カフェは、町がえりも高校に呼びかけられたもので、生徒に希望者を募ったところ「えりもをアピールしたい」「経験を将来に役立てたい」など積極的な意見が多く、オリジナルメニューの開発など数度の打ち合わせを経て、九月二十九日にオープンすることが決まりました。

試食会では、町長や町議会議員がえりも特産の

## 風の館に高校生カフェ

が開かれました。カフェは、町がえりも高校に呼びかけ



「おいしい」と好評の試食会

ツブを使った「ツブのガーリックトースト」を味わい、「おいしい」「食べごたえがある」など好評でした。

## 気象台からの 防災メモ

### 2 一竜 巻一

竜巻は、大気の状態が非常に不安定な時に、発達した積乱雲の下で発生する突風現象の一種です。1961年から2010年までに、北海道で竜巻が目撃されたり、竜巻が原因の災害の発生は30件あります。そのうち、胆振・日高地方では10件前後で比較的竜巻の発生が多い地域と言えます。

竜巻による災害は、猛烈な突風によるもので、家屋などの損傷や巻上げられた物がぶつかることによります。時には人命にかかわり、平成18年11月には、北海道の佐呂間町で9名の方

が亡くなりました。

気象台では、普段より格段に竜巻の発生しやすい場合に「竜巻注意情報」を公表します。竜巻は時間的に短く、地域的にも限られるため、この情報の発表ですぐに避難する必要はありませんが、真っ黒な雲が近づき周囲が急に暗くなる、雷の発生やひょう、大粒の雨が降り始めるなど、発達した積乱雲の近づく兆候があったら、頑丈な建物に入る、できるだけ低い場所で体を低くして頭部を守る等、身の安全を図る行動をとることが大切です。



(隔月掲載)



## 行政報告や

## 二十三年度決算の認定など

九月十九日、二十日に定例町議会が開かれ、町長、教育長からの行政報告、一般質問、平成二十三年度会計決算の認定など、提出された議案をすべて原案どおり可決しました。

今月号では、行政報告を要約して掲載します。なお、一般質問は後日発行される「議会だより」に掲載されます。

## 一般行政報告

## 日高東部災害対策機関の防災訓練

日高東部三町（えりも、様似、浦河）や海上自衛隊、浦河海上保安署、えりも漁協など十三団体で組織した日高東部災害対策機関による防災訓練を七月二十日に行いました。

地震により陸路の輸送が困難になることを想定した訓練で、各町が連携し、海上輸送で支援物資を運びました。えりも分についてはえりも漁協所属の漁船が様似港からえりも港まで運びました。

## えりも婚活事業の開催

婚活事業「風吹く町の婚活物語」

を六月十六日、十七日の両日開催しました。

町と産業団体が構成する町産業活性化委員会の主催によるもので、札幌圏から女性十七人、地元の男性二十人が参加し、十組のカップルが成立しました。

## 標高表示板の設置

津波災害からの避難の目安にしてもらおうと、標高表示板を百二十七か所に設置しました。

表示場所は、各自治会から意見・要望を聞き取り、設置に当たっても防災への関心を高め、「自助」「共助」の避難行動につなげてもらいたいとの思いから、自治会長や会員のみなさんに各施設数か所程度を立ち会っていたいただきました。

## えりもの灯台まつり

八月十四日から十六日にかけて「第三十九回えりもの灯台まつり」を開催しました。

ものまねシンガーの荒牧陽子さんと他の二名による歌謡ショーには、町内外から大勢の来場者が訪れ、また、花火大会は町商工会設立五十年記念と銘を打ち、例年の千五百発を超えて打ち上げられました。天気にも恵まれ、約二万五千人の観客に夏まつりを楽しんでいたきました。



25,000人が楽しんだ灯台まつり

## 交通安全運動

町内の交通事故発生件数と負傷者

数は前年より減少しており、交通事故ゼロの日は、八月末日現在で二千五百十三日に達し、来年八月十三日の二千五百日を目標に現在継続中です。

九月以降は事故が増える傾向にあり、今後も事故発生の減少に向けた啓発に努めますので、町民みなさんの一層のご協力をお願いします。

## 不活化ポリオワクチンの導入

九月一日から急性灰白髄炎（ポリオ）の定期予防接種に不活化ポリオワクチンが導入されました。

ワクチンの切り替えにより、投与方法や接種回数が変わることから、対象者には個別に通知しており、今後も新ワクチンの導入が円滑に実施されるよう努めます。

## 栄養・食生活事業

上半期は離乳食教室、妊娠されている方を対象としたマミイ教室、新浜地区で食事と熱中症予防をテーマに出前講座を行いました。

また、近年は食事についての個別相談が増加しており、栄養士が相談に応じています。下半期はえりも町食生活改善推進員協議会の協力により、料理教室などの事業を予定しています。

## 教育行政報告

### 体育大会、吹奏楽コンクールの出場

七月に旭川市で行われた道中学校陸上競技大会に、川上大地君（えりも中三年）が棒高跳びで出場し、善戦しました。八月の日胆地区吹奏楽コンクール（室蘭市開催）では、中学校C編成の部で吹奏楽部が銀賞に輝きました。

### 鳥取県日南町の視察研修

七月十二日、鳥取県日南町教育委員会教育長をはじめとする五名の方々が、中高一貫教育の視察に訪れました。

### 青少年健全育成事業

日高振興局主催の「少年の主張日高地区大会」が七月七日に浦河町で開催され、村上理子さん（えりも中三年）が発表しました。

また、町青少年健全育成会主催による「巡視艇うらづき親子体験航海」や「禅のつどい」が開催されたほか、地区の青少年育成会による「夏休みラジオ体操会」、「親子盆踊り会」などの時節行事も開催され、多くの子どもたちが参加しました。

七月二十九日からの五日間、足寄自然の家で開催された道教育委員会主催の「イングリッシュキャンプ」には、横山静流さん（えりも高二）が参加し、外国人とともにすべて英語で生活する体験をしました。

同会場では、八月六日から青少年の体験活動推進事業「ジュニアリーダーコース」も開催され、えりも高二年の小山内愛美さんと芳賀智子さんが参加しました。

さらに、灯台まつりが開かれた八月十四日、十五日には、青少年健全育成会主催による会場巡回パトロールが行われました。

### 芸術文化鑑賞事業

芸術文化鑑賞事業として、八月二十四日、中学生を対象に柴田三兄妹による「津軽三味線・民謡ライブ」、九月十九日には小学生を対象にした「ハート音楽院アンサンブル音楽鑑賞会」を開催しました。

今後もこのような事業を通じて、感性を磨き、想像力を養うことが出来るよう積極的に推進していきたいと考えています。

### 郷土資料館事業

春の体験陶芸教室を開催し、町内外からの参加者に創作活動を通じた

学習の機会を提供しました。

六月二十四日の「猿留山道復元ボランティア事業」では、約六十名の参加があり、沿線の下草刈りなどを行い、町指定文化財の保全と活用を図ることができました。七月の町内教員の初任者研修では、地域学習として猿留山道を活用しました。

自然体験事業の「わらしやんど・えりもまるごと自然体験」を支援し、自然体験キャンプ、カヤック体験、豊似湖でのザリガニ観察など、町内の資源を活用した貴重な体験を提供することができました。

また、「おびひろ動物園飼育体験」には、小学四年生から六年生の二十

名が参加しました。動物園側からも評価をいただいております、今後も引き続き行いたいと考えています。

### スポーツ合宿、初心者水泳教室

水泳を通じた健康・体力づくりと水泳の普及・振興を図ることを目的に、小学生を対象とした初心者水泳教室を開催し、七十七名が参加しました。

また、八月四日から八日まで、恵庭南高校によるバレーボール合宿が町民体育館等を会場に行われ、期間中は、当町の少年団二チームが同校生徒により基本的な技術を教わりました。

## 山科幸一さんを人権擁護委員に再任

人権擁護委員として活動している山科幸一さんが九月三十日付けで任期満了となりましたが、引き続き法務大臣から人権擁護委員として再任されました。任期は三年間です。

人権に関する悩み、戸籍や身分のことでお困りの方は、どうぞお気軽にご相談ください。

### 連絡相談先

山科幸一さん

☎二二三二七（自宅）



山科幸一さん

# 人事行政の運営等の状況

「えりも町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、町職員の給与や定員管理などを公表いたします。

## (3) その他の手当（平成24年4月1日現在）

手当名	内容・支給単価	平成23年度決算	
		支給実績	支給職員1人 当たり年平均 支給年額
扶 養 当 手	配偶者 13,000円 扶養親族 2人目から1人6,500円 ※15歳から22歳までは、 5,000円加算	11,327千円	223,405円
住 居 当 手	借家 家賃に応じて27,000円を 限度に支給 持家 所有後5年間2,500円	1,587千円	182,413円
通 勤 当 手	通勤距離が2km以上の職員に 支給 ・自家用車使用の場合 通勤距離に応じて2,000円 ～24,500円 ・交通機関を利用する場合 運賃額5,000円を限度に支給	2,553千円	74,413円
管理職 手 当	課長相当職（6級） 33,280円 課長相当職（5級） 31,760円 課長補佐相当職（5級） 25,360円 課長補佐相当職（4級） 23,680円 看護師長 28,640円	7,142千円	371,929円
寒冷地 手 当	扶養人数に応じて、11月から 翌年3月まで支給 ・世帯主で扶養親族がいる場 合 月額 22,540円 ・世帯主で扶養親族なし 月額 12,860円 ・非世帯主 月額 8,600円	9,862千円	80,633円

## 4 部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

部 門	職 員 数		対前年増減数
	平成24年度	平成23年度	
一般行政	87人	83人	4人
教 育	40人	39人	1人
公営企業等	22人	23人	▲1人

## 5 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

### (1) 勤務時間

始業・就業時間	8時45分から17時30分まで
休 憩 時 間	12時から13時まで

## 1 人件費

### (1) 人件費の状況（平成23年度）

人口	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	23年度の 人件費率
人	千円	千円	千円	%	%
5,323	4,889,939	29,568	994,935	20.3	19.9

### (2) 給与費の状況（平成24年度）

職員数	給 与 費				一人当たり 給与費
	給 料	職員手当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	計	
人	千円	千円	千円	千円	千円
127	445,073	66,724	157,865	669,662	5,273

※職員手当には退職手当を含まない。

※職員数は平成24年4月1日現在の人数

## 2 職員の給与（平成24年4月1日現在）

### (1) 平均給与月額状況

区 分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	38.5歳	290,900円
技能労務職	46.0歳	334,200円

### (2) 初任給の状況

区 分	月 額
一般行政職	大学卒 172,200円
	高校卒 140,100円
技能労務職	高校卒 140,100円

### (3) 経験年数別・学歴別平均給料月額状況

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒 278,400円	309,200円	376,100円
	高校卒 219,600円	279,800円	310,300円
技能労務職	高校卒 -	-	319,800円

## 3 職員の手当

### (1) 期末・勤勉手当（平成24年度）

1人当たり平均支給額	1,211千円
支給割合	期末手当 2.60月分 勤勉手当1.35月分
加算措置の状況	役職加算 5～15%

※役職加算は平成25年3月31日まで8割を運用している。

### (2) 時間外勤務手当（平成23年度）

支給実績	17,242千円（20,670千円）
職員1人当たり平均支給年額	168千円（203千円）

※（ ）内は平成22年度の実績



# えりも町職員（保育士）の募集のお知らせ

えりも町では、平成25年4月1日採用の保育士（正職員）を次のとおり募集します。

## ●採用人数

保育士 若干名

## ●募集資格

次の条件のいずれも満たす方

- ①保育士資格を有する方、又は平成25年4月1日までに同資格を取得見込みの方
- ②平成25年4月1日現在で30歳以下の方
- ③平成25年4月1日から町内に居住又は居住可能な方
- ④心身ともに健康である方

## ●提出書類

- ①採用申込書
- ②履歴書

※上記①②の書類は、規定様式となっています。いずれも役場町民生活課で用意していますが、遠方の方は郵送もできますのでお問い合わせください。また、えりも町のホームページからもプリントアウトできます。

- ③学業成績証明書
- ④保育士資格証明書の写し又は同資格取得見込証明書
- ⑤卒業証明書の写し又は卒業見込み証明書（在学中の方）

## ●提出期日

平成24年10月12日

※郵送の場合、当日消印有効

## ●採用試験

適正試験、作文試験及び面接試験（日程は応募者に別途通知）

## ●提出先及び問い合わせ先

〒058-0292

幌泉郡えりも町字本町206番地

えりも町役場 町民生活課 社会係

☎01466-2-4621（町民生活課直通）



## (2) 休暇

種類	年次有給休暇、病欠休暇、特別休暇
有給休暇付与日数	年間20日 繰越可能（限度40日） 平成23年平均使用日数 8.2日

## (3) 育児休業及び介護休業の取得状況

区分	育児休業	育児部分休業	介護休業
取得人数	1人	0人	0人

## 6 職員の分限及び懲戒処分

区分	人数	処分内容
分限処分	2人	休職
懲戒処分	0人	-

## 7 職員の研修

研修種別	参加人数
6種	13人

## 8 職員厚生制度に関する状況

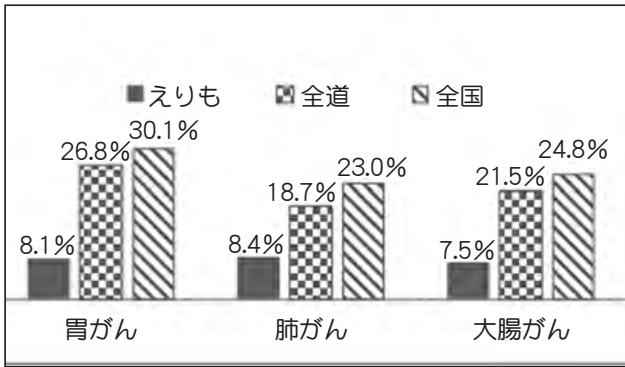
区分	総合健診	健康診断
参加人数	73人	42人

## 9 特別職の報酬（平成24年4月1日現在）

区分	給料月額等		
	給料	類似団体に於ける最高/最低額	
給料	町長	710,000円	809,400円/364,500円
	副町長	600,000円	671,700円/365,000円
	教育長	570,000円	-円/-円
報酬	議長	250,000円	364,000円/220,000円
	副議長	200,000円	285,000円/168,100円
	議員	190,000円	263,000円/135,800円
期末手当	町長 副町長 教育長	(平成23年度支給割合) 3.75月分	
	議長 副議長 議員	(平成23年度支給割合) 2.00月分	
退職手当	町長	(算定方式)	(1期の手当額)
	副町長	在職任期毎	14,557,840円
	教育長	在職任期毎	6,470,640円
			(支給時期)
			在職任期毎
			在職任期毎

※退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期（4年＝48月）勤めた場合における退職手当の見込み額

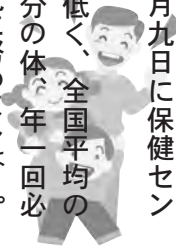
胃がん・肺がん・大腸がん検診受診率



がん健診

早期のがんは自覚症状がありません。  
40歳になったら早期発見のために、年に1回は必ずがん検診を受けましょう。

秋の特定健診・がん検診が、十一月九日に保健センターで行われます。  
えりも町は、検診受診率が非常に低く、全国平均の半分以上となっています。大切な自分の体、年一回必ず受診して、病気の未然防止や早期発見に努めましょう。



秋の特定健診・がん検診

# 検診を受けて、 自分の体を見つめ直そう

- 受付時間
- ① 6:00~6:15
  - ② 6:30~6:45
  - ③ 7:00~7:15
  - ④ 7:30~7:45
  - ⑤ 8:00~8:15
  - ⑥ 8:30~8:45
  - ⑦ 9:00~9:15

検診料金・対象者

検診項目	自己負担額		対 象
	一 般	75歳以上※1	
特定健診	1,500円	600円	えりも町国民健康保険加入者 30歳以上（昭和58年4月1日生まれ以前）
胃がん検診	1,500円	500円	40歳以上（昭和48年4月1日生まれ以前）
肺がん検診	300円	100円	
大腸がん検診	600円	200円	
		無料	大腸がん検診無料クーポン券対象の方
前立腺がん検診	600円	200円	50歳以上（昭和38年4月1日生まれ以前）
肝炎検査	300円	300円	40歳以上（昭和48年4月1日生まれ以前） 肝炎検査を行ったことのない方
		無料	肝炎検査無料クーポン券対象の方
エキノコックス	無料		心配のある方

※1 検診当日に75歳以上の方、生活保護世帯の方

国民健康保険に加入している方へのお願い

事業所や人間ドックなどで健診を受けている方は、事業所やドックで受けた健診結果を保健福祉課医療給付係（窓口③）に提出していただくと、特定健診の受診にカウントされ、受診率の向上につながります。お手数ですがご協力をお願いします。



# 検査の内容

## 特定健診

●検査内容……身体計測、血圧、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査、医師診察  
※年齢によって検査項目が異なります。

**糖尿病や脂質異常症、高血圧などの生活習慣病が増えています。**

生活習慣病は、「痛い」「苦しい」といった自覚症状がないまま、体の中で静かに進行していきます。体の中のわずかな変化に早めに気づいて、生活習慣を見直すことが、健康を守る第一歩です。

## 胃がん検診

●検査内容……胃バリウム検査

日本人に多いがんです。**年齢では40歳をすぎると増加しています。**塩分の取りすぎ、暴飲暴食、早食い、夜食、タバコなどが胃がんの危険性を大きくします。

## 肺がん検診

●検査内容……レントゲン検査

**死亡者数が最も多いがんで、最近女性に急増しています。**たばこの関係が深く科学的にも証明されています。

たばこを吸っていない方にも発生します。

## 大腸がん検診

●検査内容……便潜血・反応検査

死亡者数は近年、**急激に増加**しています。食生活の偏り（肉類が多く、野菜や果物をあまり取らない）、運動不足が胃や腸の働きに強く影響し、がんの危険性を大きくします。

## 前立腺検診

●検査内容……血液検査

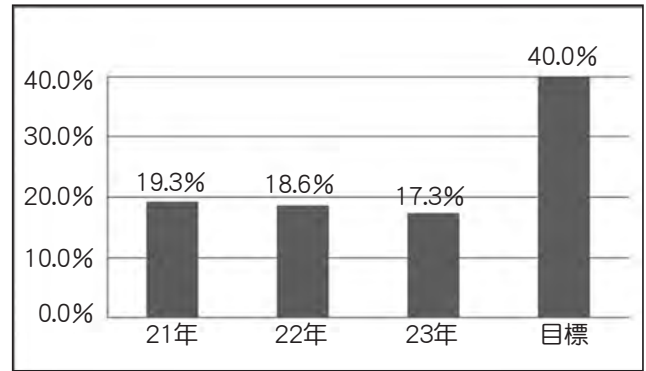
**中高年の男性に発生し、最近急増しています。**早期がんは自覚症状がありません。血液検査によって簡単に調べられます。

## 肝炎検診

●検査内容……血液検査

肝炎ウイルスに感染すると肝臓の細胞が壊れていきます。肝炎になっても、症状は出にくく、症状が出たときには、かなり重症になっています。**肝炎検査を受けたことがない方は、検査をお勧めします。**

特定健診受診率の推移



## 特定健診

特定健診は、えりも町国民健康保険加入者1,597名中276名受診しました。受診者は年々減少傾向となっています。

男性は40歳代、女性は50歳代の受診率が低くなっています。

# 11月9日(金) 保健センター

## 大腸がん検診・肝炎検査無料クーポン券活用を

検診当日にクーポン券を持参すると、検診を無料で受けることができます。

対象となる方で、クーポン券が届いていない場合は、連絡をお願いします。

		無料検診対象生年月日	
		大腸がん対象	肝炎検査対象
肝 炎 検 査 対 象	大 腸 が ん 対 象	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日
		昭和41年4月2日～昭和42年4月1日	
		昭和36年4月2日～昭和37年4月1日	
		昭和31年4月2日～昭和32年4月1日	
		昭和26年4月2日～昭和27年4月1日	
		昭和16年4月2日～昭和17年4月1日	

## 申込締切：平成24年11月6日（火）

※定員を満たしていない場合は、検診前日までお申し込みいただけます。

※気になる症状のある方、精密検査を放置している方は、直接医療機関へご相談ください。

## 申込先：役場保健福祉課保健予防係

☎2-4630



# 風の子ひろばへ あそびにきませんか♪



◀▲ 8月の風の子ひろばの様子

- ♥ 町内に知り合いがない
- ♥ 子どものあそび場がほしい
- ♥ 気兼ねなく話せるママ友がほしい

そんな声から「風の子ひろば」ができました！  
お子さんが楽しめる場、お母さんのちょっとした憩いの場になればと思っています。

参加は無料、時間内の出入り自由です。

- ♥ お散歩の途中に
- ♥ 幼稚園のお迎えの前に

初めての方も気軽にいらしてください！  
☆プレママ（妊婦）さんの参加も大歓迎☆



**日 時**：第2・第4水曜日  
10:00～11:30  
**場 所**：福祉センター1階（老人室）  
**対 象**：0歳～未就園児とその保護者  
**運営協力**：役場保健福祉課保健予防係

9月は町民体育館で遊びました。10月10日は交流館ひなた、10月24日はえりも町郷土資料館に出かけます。

集合場所が変更になることもありますので、初めて参加される場合には、役場保健福祉課保健予防係（☎2-4630）にお問い合わせください。



ご家庭で使わなくなった  
おもちゃはありませんか？

「風の子ひろば」では、0歳～3歳のお子さんを対象としたおもちゃの寄付をお願いしています。

- 木のおもちゃ
- ままごと用品
- パズルボックス（型はめ、形合わせ）
- ボール
- 手押し車、乗って遊べる車 など

次のようなおもちゃは、ご遠慮ください。

- × 欠損、破損のあるもの
- × 汚れのあるもの
- × ぬいぐるみなど布製のもの
- × 電池がないと遊べないおもちゃ
- × 大型の遊具

寄付していただける場合は、役場保健福祉課保健予防係までご持参願います。





# 「ひなた」でまぎまぎまな催し



9月14日に開かれた松山隆宏さんのコンサート。背後の絵は、敬老の日に合わせて保育園児が描いた「おじいちゃんおばあちゃんの絵」。9月17日まで展示されました。右の写真は、風の館と同時開催した町内小学生の夏休みの作品を集めた展示会の様子。

## お月見 お話し会



施設スタッフによる絵本の読み聞かせ・紙芝居を行います。絵本や紙芝居の楽しさを感じてください。来館お待ちしています。

日時 十月十三日(土)  
 十時～十時三十分  
 十五時～十五時三十分  
 ※午前・午後とも内容は同じです。

内容 絵本「にやーご」  
 紙芝居「十五夜さま」  
 対象 保育園児・幼稚園～小学生

## 古本寄贈のお願い

「ひなた」では、ご家庭で読まなくなった古本等の寄贈を募集します。寄贈していただける方は直接「ひなた」へお持込みください。ご協力お願いします。

### 募集期間

十月十日～十月三十一日

(十月十五・二十二・二十九日は休館日です)

### 募集する古本等

漫画・児童図書・小説・女性向け雑誌・中古アニメDVD

なお、週刊誌、図鑑、百科事典、実用書、文学全集等は除きます。

※極端に状態の悪い書籍の寄贈は、ご遠慮ください。また、寄贈を受けたものにつきまして施設利用するか否かは交流館の判断に任せていただきます。

### 交流館「ひなた」

☎四・七二二〇

☎四・七二二一

平日 九時～十八時

土日祝 十時～十七時

コミュニティ助成(宝くじ助成金)で、襟裳神楽の備品を整備しました。



灯台まつりでも披露された襟裳神楽

えりも町指定無形文化財「襟裳神楽」の保存会が、平成二十四年度コミュニティ助成(宝くじ助成金)を受け、襟裳神楽に用いる大太鼓皮の張替を五個、神楽笛を十本、神楽鈴を三本、獅子舞用の獅子頭や袴はかまなど二セットの備品を整備しました。整備した備品により、すでに灯台祭りや襟裳神社の秋の例祭で披露されています。襟裳神楽保存会のメンバーは「えりも岬小学校でも子どもたちに神楽を伝えていきます。子ども用の獅子頭も用意できたので、子どもたちも練習に身が入っています」と、伝統ある郷土芸能が次世代に伝承されていく手ごたえを感じている様子でした。



イベント参加者のみなさん



目黒の海岸をゴミ拾い

## 震災復興チャリティと地域活性化に向けて

### サーフィングループがイベント

9月1日からの二日間、えりも町出身者を中心としたサーフィン仲間のグループ「E-PEARLS<sup>パールズ</sup>」（近藤一郎会長）が、旧目黒小学校と猿留川河口付近でイベント「E E J A N A I K A（ええじゃないか）」を開きました。天気にも恵まれ、二日間を通して町内外から約80人が訪れ、大盛況のうちに幕を閉じました。

このイベントは、町外者に向けてサーフィンや釣りなどの観光資源のピーアールとえりも町民にも地域力を再発見してもらい楽しんでもらおうと企画したもので、東日本大震災で被災した東北の社寺復興チャリティも兼ねています。

初日は、旧目黒小学校体育館でライブコンサートが開かれ、複数のアーティストがノリのいい音楽を披露。緊急参戦したバンドもいて、会場を沸かせました。

二日目は、猿留川河口に設置したスケボーランプでスケートボードスクールを開き、参加した庶野の中学生などが真剣な表情で教わっていました。イベント終盤には、参加者全員で河口付近の海岸でゴミ拾いを行い、4トラックが満杯になるほどのゴミが集まりました。

このイベントを中心となって運営したE-PEARLSの近藤会長と同会の五十嵐庸公さんは「被災した東北を思い、みんな一つの目標に向かって、未来につながる一步を踏むことができました。2歳から60歳までの幅広い年齢層が参加し、イベントタイトルの通り、踊り歌い笑顔のあふれる『ええじゃないか』となったと思います。協力してくれたみなさんに感謝するとともに、このイベントをスタートとしてえりも町の活性化、若年層の楽しいまちづくりにつなげたいと思います」と話していました。

## 高校生が枝払い

### 中高一貫教育の授業で

九月十八日、中高一貫教育の学習一環で、えりも高校一年生四十二名がえりも岬の国有林で枝落としを行いました。

生徒は、中学二年の時に植樹した木々の生育状況を観察後、ノコギリを片手に薄暗いクロマツ林へ。一時間ほどの枝落とし作業で林の中は明るくなり、生徒は満足げな表情を見せました。



ノコギリを手に枝払いを行う高校生



## えりも岬に新造船

住民総出で祝う

有限会社襟裳興産（駿河秀雄代表）の定置網漁船「第二十恵漁丸」がこのほど完成し、八月二十二日にえりも岬漁港に回航されました。

第二十恵漁丸は、全長二十五メートル、総トン数十六トンドで、船上には大漁旗が十数枚なびいていました。

回航式の後には、お祝いに集まった住民約二百人に向けて、お祝いのもちがまかれました。



襟裳興産の新造船「第20恵漁丸」



熱心に質問する研修員

## 緑化事業の研修

中国など十二か国から

国際的にも評価が高いえりもの緑化事業の研修のため、九月五日に中国、十日にガーナなど十二か国が訪れ、えりも岬の林業総合センターで関係者と対話集会を開きました。

日高南部森林管理署から事業の説明を受けた一行は、「住民の協力をどのように仰いだのか」など熱心に質問していました。

## 袋いっぱいのミニトマト

えりも開発が園児を招待

八月二十三日、株式会社えりも開発（坂田知也代表取締役）が、笛舞で栽培しているミニトマトハウスに光の園幼稚園の園児三十六人を招待しました。

園児たちは、三十度を超える温室の中で汗だくになりながらも、真っ赤に育ったミニトマトを袋いっぱい収穫し、先生や保護者らに誇らしげに見せていました。



収穫を楽しむ園児たち



交通安全運動の旗をなびかせながら走る一団

## 交通安全を呼びかけ

秋の交通安全運動車両パレード

秋の交通安全運動が始まった九月二十一日、町交通安全運動推進委員会による交通安全車両パレードが行われました。

目黒地区を出発した「交通安全運動」の旗と黄色いステッカーを貼った車両が警察のパトカーを先頭に十数台列をなし、交通安全を呼びかけながら、近浦地区までの道のりを走りました。

## 町民ソフトボール大会



和やかなムードで行われてた各試合

えりも町スポーツ推進指導員協議会主催の「町民ソフトボール大会」が8月27日から9日間、スポーツ公園で開催されました。

町内各地区から10チームが出場し、「本町Bレンジャー」チームが優勝しました。

## レディースソフトボール大会



優勝したえりもウィンデーズ

8月26日、管内ソフトボール協会主催の「レディースソフトボール大会」がスポーツ公園で開かれ、えりもウィンデーズが優勝しました。

参加が2チームと寂しい状況でしたが、相手の浦河協会を終盤一気に突き放し、コールドで勝利しました。

## 新しい本

図書室だより

### 《一般書》

- いつでもキルト どこでもキルト／若山雅子
- 魅惑の白いインテリア／キャサリン・ハケット
- 鍵のない夢を見る／辻村深月
- いま、地方で生きるということ／西村佳哲
- ひらいて／綿矢りさ
- 銀婚式／篠田節子
- 眺望絶佳／中島京子

### 《児童書》

- はじめてでも勝てる囲碁入門／石倉昇
- 自然科学読み物 生き物のちえ ①～⑤／今泉忠明監修
- 基本表現がよくわかる手話の絵事典／全国手話研修センター
- 知っておきたい四字熟語①～③／桐生りか
- 楽しく遊ぶ学ぶ ふしぎの図鑑／白敷哲久監修
- 楽しく遊ぶ学ぶ こくごの図鑑／青山由紀監修
- 学研の大図鑑 危険・有毒生物／伊藤哲朗編集

### 《おすすめ本》

冥土めぐり  
鹿島田 真希 著



裕福だった過去に執着し、借金を重ねる母と弟。一族の災厄から逃れたはずの奈津子だが、突然、夫が不治の病にかかる。だがそれは、奇跡のような幸運だった。夫とめぐり失われた過去への旅。第147回芥川賞受賞作。

## 子育てテレホンサービス ☎2-3715

- |             |                     |
|-------------|---------------------|
| 10/11～10/18 | テレビゲームに熱中する子ども      |
| 10/19～10/24 | 非行の早期発見と予防          |
| 10/25～10/31 | 小学校入学前にしつけない基本的生活習慣 |
| 11/ 1～11/ 8 | 子どもの才能を育てない親        |

音声テープによるサービスです。電話をかけると音声の流れ、各内容についてのアドバイスを聞くものです。  
※会話はできません。



## えりもバレーボール少年団が全道大会出場



出場報告に役場庁舎を訪れた選手たち（9月11日）

9月16日に深川市で行われた「はまなす国体記念第23回ふかがわカップ全道小学生バレーボール優勝大会」に、えりもバレーボールスポーツ少年団が出場しました。

試合は、一回戦で地元の深川白樺チームと対戦。健闘しましたが、セットカウント2-1で惜しくも敗れました。

残念ながら敗れはしたものの、この経験が次につながることを思います。

## おびひろ動物園飼育体験



食べやすいようにわらを広げています

9月1日から2日にかけて、おびひろ動物園の飼育体験を行いました。

小学4年生から6年生の20名が参加し、初日は帯広市児童会館でキャラメルづくりなどの体験、2日目は動物園で各担当に分かれて動物のお世話をしました。

## ヨガ講習会

「ヨガ講習会」開催のお知らせです。

子どもや妊産婦さん、運動が苦手な方どなたでもご参加OKです！

日時 10月31日(水)  
19:00~20:20

主催 えりもヨガ同好会

場所 福祉センター

料金 500円

(当日お持ち下さい)

お問い合わせ先

えりもヨガ同好会

代表 中岡俊子 ☎3-1232

持ち物

バスタオル又は長座布団（上に寝れるくらいのお大きさがベスト）、タオル、水分、動きやすい服装（伸縮性のジーンズOK）

便秘・腰痛・肩凝り改善を目指す方、知人等お誘いの上、是非参加してみてください！

参加者大募集!!

## パークゴルフ大会

期日 10月14日 場所 百人浜パークゴルフ場

- 参加できる方 町内に在住する方（小・中・高校生は除く）
- 競技部門 個人戦です
  - ・経験者の部 ①男子の部 ②女子の部
    - ※えりも町パークゴルフ協会員などの経験者が対象
  - ・一般の部 ①男子の部 ②女子の部
- 競技方法 18ホールのストロークプレーとします。
- 参加料 無料（施設使用料・用具レンタル料も無料）
- 表彰・賞品 各部門ごとに優勝、準優勝、第3位に賞品を贈ります。
- 参加申込 えりも町民体育館（☎2-4628）へ
- 申込期限 10月5日まで

町民芸術文化鑑賞会 **あみゆぜ。えりも公演**

10月26日 福祉センター

午後6時30分開場／午後7時開演

入場料無料

演奏予定曲 W.Aモーツァルト「フィガロの洞窟」  
サンタルチア 花 落葉松 ほか



# こんにちは保健師です



**乳幼児とメディア機器、  
長時間は危険です**

ご家庭でテレビをつけっぱなしにいませんか。

小さなお子さんは特に、映像、光や音に反応しやすいため、周囲の人の声や顔などの情報が入りづらくなります。日本小児科学会では、言うことを聞かない、表情が乏しい、視線が合わない、落ち着きがない、言葉の遅れなど心身の発達によくない影響を与えることから、乳幼児とテレビやDVDなどのメディア機器について注意を促しています。

乳幼児期は、さまざまな遊びの体験や人とのやりとりを通して、想像力、思考力、達成感、ルールを守る、情緒のコントロールなど、生きるために必要な力を身につけていく大切な時期です。

ちよつと忙しいと、テレビを見ていてくれたら助かる時もありますが、発達を損なわないよう大人が配慮することが必要です。

子どもたちは実際に見て、触れて、やってみながら、生きるために必要な力をつけていきます。

思考力  
認識力  
想像力



共感性、情緒の安定



意欲、自発性

達成感  
(手伝い)

社会性



## 子どもとメディアについて

日本小児科学会より

- 2歳までのテレビ、DVDは控えましょう。
- テレビは1日2時間まで、ゲームは30分が目安です。
- 乳幼児にテレビを1人で見せないようにしましょう。親も一緒に歌ったり、子どもの問いかけに応えることが大切です。
- 授乳中や食事中はテレビをつけないようにしましょう。
- DVDの反復視聴はしないようにしましょう。

## 10月の保健メモ

(連絡先 役場保健福祉課 保健予防係 ☎2-4630)

行 事	実施日	時 間	会 場
乳幼児健診	9日(火)	8:50~11:00	保健センター (個別通知)
日赤巡回診療	10日(水)、24日(水)、 31日(水)	13:30~14:30	保健センター (要予約)
女性検診 (子宮がん、乳がん、 骨粗しょう症)	13日(土)	7:30~14:00	保健センター (要予約)
麻しん風しん混合予防接種	16日(火)	15:30~16:00	町立診療所 (要予約)
三種混合予防接種		13:30~13:50	保健センター
B C G 予防接種		13:50~14:00	保健センター
ヒブワクチン予防接種	23日(火)	14:00~14:10	保健センター
小児用肺炎球菌ワクチン予防接種		14:10~14:20	保健センター
ポリオ予防接種 (不活化ワクチン)		14:20~14:40	保健センター
二種混合予防接種	25日(木)	14:00~16:00	庶野診療所 (要予約)
秋の歯科健診	29日(月)	8:45~17:00	保健センター (個別通知)
離乳食教室 (ゴックンベビークラス)	11月2日(金)	13:30~15:30	保健センター (要予約)

### ●庶野診療所 (☎4-2219)

三種混合・BCG・麻しん風しん混合・ヒブ・小児用肺炎球菌、ポリオ (不活化) の個別予防接種

- ①実施日……毎週月・木曜
- ②時 間……14:00~16:00 (2日前までに予約)

### ●広尾町かめだクリニック (☎01558-2-4724)

ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種を受けることができます。希望の方はお問い合わせください。

### ●浦河日赤病院 (☎0146-22-5111)

麻しん風しん混合予防接種

- ①小児科外来申し込み……1期 (1~2歳)・

2期 (小学校入学前1年間の小児)・3期 (中学1年生の年齢に相当する者)

②医事課申し込み……4期 (高校3年生の年齢に相当する者)

ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種

小児科外来にお申し込みください。



1歳未満のお子さんでも受けられます

~秋の歯科健診~



上の前歯が生えている1歳未満のお子さんでも秋の歯科健診を受けることができます。ご希望の方は、保健予防係までご連絡ください。





手水鉢

「濡れた手水鉢があり、昭和五年川辺政治氏により奉納されたものです。この手水鉢の水を湛（た）える窪（くぼ）みは扇形（せんけい）をしており、「末（すゑ）広（ひろ）がり」

通（と）じる縁起（えんぎ）よきものとして奉納（ほうな）されたのでしょう。

庶野稻荷神社の狛犬（こまいぬ）です。とてもユニークな面構えです。碑文には「奉納（ほうな） 佐渡國出身（しやんとくこくしゆしん） 矢部光太郎（やべみつたろう） 同（どう） 千恵（ちゑ） 昭和十八年（しやうわ十八年）五月五日建之」とあります。「北海道の狛犬」という本にも紹介されています。矢部光太郎氏は、佐渡から移住し呉服屋の「矢部商店」を営んでいました。その子どもたちと小中学校時代を過ごした方は、「背が高く、他の子どもたちと違って、着物をきっちり着ていたのを覚えています」とお話しくださいました。境内には自然石から造

られた手水鉢（てすいひつ）があり、昭和五年（しやうわ五年）川辺政治（かわべせいじ）氏により奉納されたものです。この手水鉢の水を湛（た）える窪（くぼ）みは扇形（せんけい）をしており、「末（すゑ）広（ひろ）がり」通（と）じる縁起（えんぎ）よきものとして奉納（ほうな）されたのでしょう。庶野稻荷神社は、明治七年（めいじ七年）（一八七四）に漁場開拓（りよくくわたく）の守護神（しよごじん）として稻荷大神（いなほおおかみ）を奉齋（ほうさい）創立（くりだて）。翌年（しやうねん）には神社社格（じんしゃしゃかく）改正（けいせい）により村社（むらじや）となつた歴史（れきし）があります。祭神（まつりかみ）は保食神（たもつけのかみ）、五穀（ごこく）の神（かみ）、食物（しょくもの）の神（かみ）として祭（まつ）られています。最初（さいしゆ）の社はルーラン（るーらん）にあり、明治十四年（めいじ十四年）（一八八一）頃（ころ）、現在地（げんざいぢ）に移転（いせつてん）し、昭和二年（しやうわ二年）（一九二七）、米材（こめざい）を積（た）んだ三島丸（さんじままる）が遭難（そうなん）し、コンブ（こんぶ）等の賠償（ばいしょう）として木材（もくざい）百石（ひやくいし）をもらい受け、神社（じんしゃ）を新築（しんくわく）したとい

## 防災情報版 (24)

### 地層が教えてくれること

### 北

北海道では、古文書により地震や津波の歴史を遡（さかの）るのは今から三百年くら以前の千七百年代終わりくらいまでです。それ以前、つまり、時代で言うと江戸時代中期より昔にどのような地震や津波が起（お）こっていたかは、文字の記録からは辿（たど）ることはできません。しかし、地層（ちそう）を調（しら）べることによって、はるか昔に起（お）こった地震や津波（つな）の痕跡（こんせき）が見つ（み）かることがあります。

北海道大学の平川一臣（ひらかわいちぢん）教授（けうじゆ）（当時）は地形成（ちけいせい）の研究者（けんぎゆしや）として有名（ゆうめい）ですが、十勝平野（じゆしやうへいの）の地形（ちけい）の成り立ちを調（しら）べるため調査（ちゆうさ）を行（い）っていました。十勝地方（じゆしやうちやう）の海岸部（かいぜんぶ）には、高さ十（じゆ）尺（せき）から二十（にじゆ）尺（せき）くらいの崖（かき）があるので、その地層（ちそう）を調（しら）べたところ、海の砂（すな）がその崖（かき）の上（うへ）を覆（おほ）っていることを発見（はっけん）しました。普通（ふつう）ならば、海（うみ）から十（じゆ）尺（せき）も高い場所（ばしょ）に

津波（つな）は砂（すな）をまきこんだ濁流（だくりゆう）となつて、時には三十（さんじゆ）尺（せき）を超える高さで襲（おそ）ってきます。平川（ひらかわ）教授（けうじゆ）が十（じゆ）尺（せき）以上の高台（たかだい）から発見（はっけん）した海砂（うみすな）は、その高さ（たかさ）を超えるような巨大（こゝろ）な津波（つな）が過去（こかつ）にそこまでや（い）つてきていたことを示（し）す動かぬ証（しゆ）拠（こ）だつたのです。その後の調査（ちゆうさ）の結果（けつこ）、同じ（おな）じような海砂（うみすな）の地層（ちそう）は、太平洋（たいやうやう）岸（き）のいたる所（ところ）から次々（つぎつぎ）と見（み）つかりました。また、津波（つな）の来襲（らいせき）を示（し）す海砂層（うみすな）は、多い所

で十（じゆ）尺（せき）以上あること、だいたい五百年間（ごひゃくねんかん）隔（へき）で繰り返（くりかへ）していることがわかりました。一番（いちばん）新しい砂層（すな）は一六四〇（いっしゆじゆ）年の北海道駒ヶ岳（ほっかいどうこまがたけ）の大噴火（だいふん）で飛（と）んできた火山灰（かざんがひ）のすぐ下（した）から発見（はっけん）されたため、前（ま）回の津波（つな）が約（やく）四百年（しよひゃくねん）前（ぜん）であることも明らか（めいらか）になつたのです。これが「五百年間（ごひゃくねんかん）隔（へき）地震（じゆしん）」と呼ばれる巨大（こゝろ）な津波（つな）を引き起（お）こす地震（じゆしん）の存在（そんざい）が知られることになつたストーリーです。地層（ちそう）は重大（じゆうじゆう）なことを教（お）えてくれています。それは、繰（くりか）えし間（かん）隔（へき）が五百年（ごひゃくねん）であり、前（ま）回の津波（つな）から既（すで）に四百年（しよひゃくねん）が経（へ）つてい（い）ることです。地震（じゆしん）の繰（くりか）えし周期（しゆき）は、いつ（いつ）もき（き）つちり（ちり）同じ（おな）じではなく（な）く前後（ぜんご）し（し）ますので、それを考（かん）えると次の五百年（ごひゃくねん）間（かん）隔（へき）地震（じゆしん）はいつ（いつ）起（お）こつてもお（お）かしくない状態（じやうたい）にあると言（い）えるのです。このように、自然（しぜん）はきちん（ちん）と過去（こかつ）のことを教（お）えてくれています。そののどのよう（よう）に備（ひ）えるのか、今（いま）がま（ま）さにそれを考（かん）える時期（じき）だと思（おも）います。



高橋 浩晃

北海道大学大学院理学  
研究観測センター・准教授  
（理）学・東京大学  
地震研究所客員  
教授（併任）文部科学省  
地震調査委員会  
部政策委員会委員  
計画部委員  
防災会議

# お知らせ



## 一日合同行政相談所

十月十五日から二十一日までの「行政相談週間」に合わせ、「一日合同行政相談所」を開設します。

国の行政機関や特殊法人などに対する苦情や要望などを、行政相談委員が公平な第三者的立場で問題解決のお手伝いをし、行政の改善に役立てるものです。

なお、合同で人権擁護委員による相談も行いますので、お気軽にご相談ください。

●日時 十月十六日

九時三十分～十二時

●場所 福祉センター

●相談員 行政相談委員、人権擁護委員

●問い合わせ先

総務課庶務係 ☎二・二二一一

## 全国地域安全運動

十月十一日から二十日までの十日間、全国一斉に地域安全運動が行われます。

この運動は、地域安全に関わる関係機関や団体、警察が、地域のみならずと連携して犯罪や事故などを未然に防止し、安全で安心して暮らせる地域社会を



実現するためのものです。

期間中は、各種犯罪から被害を防止するための防犯パトロール、防犯講話など、さまざまな取り組みが行われます。

また、十一日の「安全・安心なまちづくりの日」には、道内各地で安全で安心な地域づくりに向けた行事が予定されています。

●問い合わせ先

浦河警察署

☎〇一四六・二二・〇一一〇

## 「第60回全日高女性大会兼第55回えりも町女性大会」を開催します

とき 平成24年11月4日(日) 10時から

ところ 福祉センター 大会議室

内容 講演会

・午前 「あなたが輝き続けるために  
～女性に多いこころの病～」

・午後「お天道様が見てるぞ」

お話とフォークソングライブ

※公開講座なので、女性はどなたでも無料で参加できます。

※当日のお弁当の予約(850円)も受け付けています。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

主催 日高管内女性団体連絡協議会、えりも町女性団体連絡協議会

お問い合わせ先

えりも町女性団体連絡協議会事務局(福祉センター内)

えりも町教育委員会社会教育課社会教育係 横嶋まで

☎2-2526



しぶた えいじ  
渋田瑛士くん  
(智宏・さおり)

H23.10.24生(笹舞)

いたずら大好きわがママボーイです。



こんどうこうすけ  
近藤光翼くん  
(卓哉・佳代子)

H23.10.21生(庶野)

泣き虫で甘えん坊。じいちゃんが大好きな男の子です。



いのうえ にいな  
井上仁愛ちゃん  
(誠・眞季)

H23.10.21生(大和)

お姉ちゃんと遊ぶ事が大好き。元気なヤンチャ娘です!!



あさき みいな  
浅木萌唯奈ちゃん  
(厚一・瑞枝)

H23.10.5生(本町)

お兄ちゃんとお姉ちゃんと毎日仲よく遊んでいます。

あつまれ!一歳児



## すくのび

「すくのび」は、「すくすくのびのび育て」の願いを込めたタイトルです。

**入校生を募集します**

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生を募集しています。

**●願書受付期間**

十一月一日から十一月二十日まで

**●問い合わせ先**

国立北海道障害者職業能力開発校

☎〇一二五・五二・二七七四

**すずらん法律相談**

次の日程で「全国一斉すずらん無料法律相談会」が開かれます。

**●相談日時**

十月九日 十三時～十六時

**●相談場所**

保健センター

**●相談料**

無料

**●予約・問い合わせ先**

役場総務課庶務係 ☎二・二一一一

**福島県特定健診**

福島県の一部の市町村で、東日本大震災により他地域に避難している国民健康保険及び後期高齢者医療制度にご加入の方は、避難先でも「特定健診」「後期高齢者健診」を受けられます。

**●受診期間**

平成二十五年三月三十一日まで  
**●問い合わせ先**  
保健福祉課医療給付係  
☎二・四六二二

**一時通行止めのお知らせ**

室蘭開発建設部では、国道二三五号線の新ひだか町静内橋の調査・試験のため、十月九日から十月十九日（土・日を除く）の二十二時から翌朝五時までの間、一時通行止め（一回につき、約十分から二十分程度）を予定しています。

通行止め以外の時間は、片側交互

通行で通行できます。

なお、調査の進捗により調査終了日を繰り上げる場合があります。

**●問い合わせ先**

室蘭開発建設部浦河道路維持事務所  
所計画課  
☎〇一四六・二二・二一八三

**♡ご厚志に感謝します**

○神田久美子さん（東洋） 五万円  
東洋第三自治会へ  
○安保トシさん（笛舞） 三万円  
下笛舞自治会へ  
近笛老人クラブへ 二万円



つり人の影のぼつりと夏日和  
土用波ぐらりと昏る遠岬  
遠くなる飢えの記憶や敗戦忌  
十勝野やじゃがいもの花盛りなる  
窓洗ふ空みず色に今朝の秋  
草ロール野にごろごろと海青し

蛸名 渚  
小山内栄峰  
佐々木蓉子  
佐々木凌子  
鈴木 周子  
曾田つゆ子

（えりも吟社）

**弁護士相談センター無料相談（事前予約制）**

会場	日程	時間
えりも相談所 (保健センター)	10月15日	13:15 ~
様似相談所	11月7日	15:45 ~
浦河相談所	10月22日	
静内相談所	10月10日・15日・17日・22日・24日・29日・31日、11月5日	13:30 ~ 16:30
予約受付	月曜日～金曜日 / 10:00～16:00 ☎0146-42-8373	

○西野一二三さん（庶野）  
西庶野自治会へ  
五万円



おぎゅう あかり  
尾久明莉ちゃん  
(謙一・浩子)  
H23.10.31生(大和)

お兄ちゃんと一緒に、毎日元気いっぱい遊んでいる子です。



しらいし かいり  
白石海吏くん  
(史哉・美香)  
H23.10.24生(えりも岬)

お姉ちゃんにいつもポコポコにされます。今に強くなるぞ。



# 人のうとき

(平成24年8月31日現在)

近浦	181人	68世帯
笛舞	302人	119世帯
大和	1,019人	437世帯
本町	906人	399世帯
新浜	712人	314世帯
歌別	367人	140世帯
東洋	396人	132世帯
えりも岬	562人	211世帯
庶野	715人	270世帯
目黒	166人	76世帯
合計	5,326人	2,166世帯
(男 2,657人 女 2,669人)		
転入	12人	転出 11人
出生	4人	死亡 3人

# 税の納期

◆国民健康保険税 第4期  
(納期限 平成24年10月31日)



えりも小学校のマラソン大会  
(9月14日)

# 町立診療所・庶野診療所の診療表

## ●受付時間・電話番号

町立診療所(☎2-2265)  
8時30分～11時30分  
13時00分～16時30分

庶野診療所(☎4-2219)  
9時00分～11時30分  
14時00分～16時30分



		月	火	水	木	金
		10/1	10/2	10/3	10/4	10/5
町立	内科	○	検査日	○	○	午前のみ
	外科	○	○	午前のみ	午前のみ	○
庶野診		○	○	○	○	○
		10/8	10/9	10/10	10/11	10/12
町立	内科	休診	○(代診)	○(代診)	○(代診)	午前のみ(代診)
	外科		○	午前のみ	午前のみ	○
庶野診	休診		○	○	○	
		10/15	10/16	10/17	10/18	10/19
町立	内科	○	検査日	○	○	休診
	外科	○	○	午前のみ	午前のみ	○
庶野診		○	○	○	○	○
		10/22	10/23	10/24	10/25	10/26
町立	内科	○	検査日	○	○	午前のみ
	外科	○	○	午前のみ	午前のみ	○
庶野診		○	○*	○	○	○
		10/29	10/30	10/31	11/1	11/2
町立	内科	○	検査日	○	○	午前のみ
	外科	○	○	午前のみ	午前のみ	○
庶野診		○	○	○	○	○

○印は午前・午後とも診察

- 町立診療所……①10/9～12の内科は、学会出席のため代替医師となります。②10/19の内科は、医師不在のため休診となります。
- 庶野診療所……10/23は、13時～15時まで予防接種のため、医師不在となります。

都合により、診療表が急遽変更となる場合もあります。ご了承ください。

# 10月の行事

28日	23日	22日	18日	14日	13日	10日	8日	7日	5日	3日
えりも町文化祭芸能発表会(福祉センター/13時)	林/10時	えりも小学校マラソン大会(9月14日)	えりも町文化祭作品展(福祉センター/9時～20時30分)	選(町民体育館/9時)	掘田清写真展「襟裳岬が大好きさ!!」(風の館/9時～17時)	掘田清講演会(同会場/18時)	掘田清写真展「襟裳岬が大好きさ!!」(風の館/9時～17時)	掘田清講演会(同会場/18時)	掘田清講演会(同会場/18時)	掘田清講演会(同会場/18時)
えりも町文化祭芸能発表会(福祉センター/13時)	林/10時	えりも小学校マラソン大会(9月14日)	えりも町文化祭作品展(福祉センター/9時～20時30分)	選(町民体育館/9時)	掘田清写真展「襟裳岬が大好きさ!!」(風の館/9時～17時)	掘田清講演会(同会場/18時)	掘田清写真展「襟裳岬が大好きさ!!」(風の館/9時～17時)	掘田清講演会(同会場/18時)	掘田清講演会(同会場/18時)	掘田清講演会(同会場/18時)
えりも町文化祭芸能発表会(福祉センター/13時)	林/10時	えりも小学校マラソン大会(9月14日)	えりも町文化祭作品展(福祉センター/9時～20時30分)	選(町民体育館/9時)	掘田清写真展「襟裳岬が大好きさ!!」(風の館/9時～17時)	掘田清講演会(同会場/18時)	掘田清写真展「襟裳岬が大好きさ!!」(風の館/9時～17時)	掘田清講演会(同会場/18時)	掘田清講演会(同会場/18時)	掘田清講演会(同会場/18時)

北海道・えりも町企画課 住所：北海道幌泉郡えりも町字本町206番地 電話：01466-2-2111

Eメール：erimo@sage.ocn.ne.jp FAX：01466-2-4633 発行日：平成24年10月2日